

まちの話題

12月11日(木)

門トス鉄道フェスを開催



貴重な展示品を見ながら鉄道を感じる来場者

12月11日から21日まで鳥栖電力区・鳥栖信号通信区2階会議室で『門トス鉄道フェス』が開催されました。このイベントは『鉄道のまち・とす』を次世代に継承することを目的に活動する市民団体『門トス鉄道復活隊』により開催され、貴重な鉄道グッズや写真、10m超えのNゲージ・HOゲージなどが展示されました。会場には鉄道ファンだけでなく、こどもから大人まで多くの人が鳥栖の鉄道の歴史と魅力に触れ、楽しんでいました。

12月17日(水)

16年連続50回目の『都大路』へ!!



祝 鳥栖工業駅伝部 全国高校駅伝出場

大会に向けて意気込む皆さん

10月に行われた県大会で優勝した鳥栖工業高校駅伝部の選手たちが、12月に京都府で開催される『第76回全国高等学校駅伝競走大会』への出場を前に市役所を訪問。選手を代表して主将の下森実直選手(3年生)が「今まで支えてくださったすべての方々に感謝し、全力を尽くして昨年を超えるような走りをしてきます」と意気込みを語り、向門市長は「体調には気を付けてベストなコンディションで挑んでください」と激励し、激励金と記念品を贈呈しました。

12月13日(土)・14日(日)

フッペル鳥栖ピアノコンクール2025



表彰式の様子

平和への願いを込めて『第31回フッペル鳥栖ピアノコンクール2025』を市民文化会館で開催しました。市内の受賞者は次の皆さんです(敬称略)。

- ジュニア部門Aコース 未就学児の部・1位=山田茉奈
- ▼小学1、2年生の部・入選=内田一希
- ▼高校生の部・2位=岡芽衣菜
- ジュニア部門Bコース 金賞=浅野颯太、田川優実

12月17日(水)

手作りカレンダーを市立小・中学校へ贈呈



カレンダーに使用された原画と関係者たち

特定非営利活動法人NPOわかばから市立小・中学校へ手作りカレンダーが贈られ、市役所で贈呈式が行われました。カレンダーにはNPOわかばの施設利用者が思い思いに書いたメッセージや絵が描かれています。佐々木教育長は「いただいたカレンダーに書かれた言葉の意味を考えながら、毎日見るたびに癒やされています」とあいさつ。今年で13回目となる贈呈式では施設利用者が笑顔でカレンダーを紹介していました。

12月19日(金)

全障スポ・水泳競技で優勝!!



(左から)田中ユリココーチ、坪井選手、向門市長

10月に滋賀県で開催された『わたSHIGA輝く障スポ』の水泳競技・男子25m自由形・50m自由形で優勝した市出身の坪井夢輝選手が、向門市長を表敬訪問しました。市内の企業に勤めながら社会人アスリートとして活躍する坪井選手は、25m自由形を日本新記録で優勝。「日本記録を出せる自信があったので、準備をして大会に臨めたことがよかったです」と大会を振り返り、向門市長は「これからは日本代表として戦ってください」と激励しました。

12月26日(金)

野球の県大会優勝!九州大会へ!!



大会に向けて意気込む皆さん

11月に行われた県大会で優勝した鳥栖中学校野球部の選手たちが、3月に鹿児島県で開催される『第23回九州中学生選抜軟式野球大会』への出場を前に市役所を訪問。選手を代表して主将の高尾輝希選手(2年生)が「全員の力で優勝できたとてもいい大会でした。次もみんなで協力して、楽しく一戦でも多く勝っていくみたいです」と意気込みを語り、向門市長は「県代表として誇りを持って九州大会に挑んでください」と激励し、記念品を贈呈しました。

12月19日(金)

夏の総体に続き全国へ!いざ春高バレー!!



大会に向けて意気込む皆さん

11月に行われた県大会で優勝した鳥栖商業高校バレーボール部の選手たちが、1月に東京都で開催される『第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会』への出場を前に市役所を訪問。夏の高校総体に続き、春高バレーに出場するチームを代表してマネージャーの寺田絢音さん(3年生)が「全国では2勝を目指し頑張ります」と意気込みを語り、向門市長は「持ち前の粘りで戦ってきてください」と激励し、激励金と記念品を贈呈しました。

1月11日(日)

消防出初式を開催



無火災の感謝状贈呈を受ける第4分団古村分団長

令和8年消防出初式を、市民体育館で開催しました。式で向門市長は「鳥栖市を災害の起きない地域にするためには、皆さんの今後の活動が重要です。これからもご活躍、ご尽力いただきますことをお願いします」とあいさつ。平山消防団長から無火災表彰として第4分団へ感謝状が贈呈され、向門市長が優良団員11人、優良機関員10人を表彰しました。また、15年以上にわたり活動している精勤団員24人の紹介も行いました。

1月15日(木)

木下晴香さんが市長を表敬訪問!!



左から向門市長、木下さん、川崎副市長

キッズミュージカルTOSU出身で音楽劇『コーカサスの白墨の輪』の主役を務める木下晴香さんが向門市長を表敬訪問。木下さんは「主人公を務める作品で市民文化会館に帰ってこられて、本当に感慨深く嬉しく思います。たくさんの鳥栖の方に演劇に触れていただければと思います」と話し、向門市長は「なじみある市民文化会館で主役を務めていただくこと、期待していますし楽しみにしています。これからも応援しています」とあいさつしました。

1月16日(金)

女子ラグビーの日本一!!



左から向門市長、余田さん、佐々木教育長

12月に東京都で行われた『第31回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会』の女子の部に福岡県代表の一人として出場し、優勝した余田桜子さん(田代中3年生)が向門市長を表敬訪問。今年はスタメンとして試合に出場し、昨年に続き見事優勝。「2連覇を達成できたのは、多くの人たちの声援や支援があったから。心から感謝しています」と大会を振り返り、向門市長は「これからも感謝の気持ちを忘れず目標や夢に向かって頑張って」とあいさつし、記念品を贈呈しました。

1月16日(金)

空手の全国大会で優勝・準優勝!!



左から向門市長、松雪さん、勝田さん、梁井館長

12月に大阪府で行われた『adidas SEIDO KARATE GRAND PRIX2025』の幼児年中男女混合の部に出場し、見事優勝した松雪木景さん、準優勝した勝田有理さん(ともに市在住、拳栄会館所属)が向門市長を表敬訪問。2人は1月に行われた『ジュニア空手リアルチャンピオンシップ決勝大会』にも出場し、勝田さんが準優勝、松雪さんが3位の成績を収めました。向門市長は「好きという気持ちを忘れず頑張って」とあいさつし、記念品を贈呈しました。

1月25日(日)

市民ランナーたちが力走!



10kmコースのスタートを切るランナーたち

第64回鳥栖市祝成人口ドレース大会・第38回高校生鳥栖10キロロードレース大会を、駅前不動産スタジアム周辺で開催しました。2km、3km、5km、10kmの4種類のコースで17種目に分かれて行われた大会には県内外から1,048人が参加。スタート前に集中力を高め、入賞や完走などそれぞれの目標に向かって走るランナーたちに、沿道の観客から「ファイト」「最後頑張れ」など熱い声援と温かい拍手が送られました。